

生産現場から

きちんと検査し、情報発信!

(福島県郡山市 水稲・野菜・種苗生産者)

福島県で100~200種類の野菜を作っています。原発事故直後に比べ、今は多くの検査機器が県内に導入され、ほとんどの種類が検査できるようになりました。

生産物を検査して安全を確認することはもちろん、その結果をきちんと伝えるのが重要だということを、震災後の販売活動を通じて強く感じ、情報発信に力を入れています。



安全な飼料で、安全な牛乳作りを

(栃木県那須郡 酪農家)

2011年は牧草が原発事故で汚染されたため、輸入牧草を購入しなければなりませんでした。その後、畑にカリウムが不足しないよう肥料をまいたり、土を起こしたりして、放射性物質の低減に取り組んだところ、デントコーン(飼料)は基準を満たすようになりました。今後もみんなでこうした取組を続けていきます。

もっと知りたい方のための

Q&A

Q

水産物ではどんな対策をとっているのですか?

A

主な水産物では、原則毎週1回、放射性セシウムの検査を行っています。基準値を超える放射性セシウムを含む可能性の高いものについては特に検査を強化したり、魚の回遊状況をもとに検査を行う場所を決めたりしています。

基準値を超えた場合には、その地域で同じ種類の水産物は出荷しない、地域の漁を自粛するなど、基準値を超える放射性セシウムを含む水産物が市場に出回らないようにしています。

また、検査結果の公表や、漁獲水域・原産地の表示など、わかりやすい情報提供にも取り組んでいます。

調査結果や出荷制限などの情報は、国や都道府県のホームページですべて公表されています。

もっと詳しい情報は、
農林水産省ホームページ
「食べものと放射性物質のはなし」へ

放射性物質のはなし

検索



バーコード読み取り
機能付き携帯電話で
ご利用できます。



あらためて、おはなしさせてください。

食べものと 放射性物質の はなし

その3

生産現場の取組



つくと、たべるを、ささえる。まもる。



農林水産省
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries



消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan



食品安全委員会
Food Safety Commission of Japan



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

食品中の放射性セシウム濃度が基準値を超えないよう、さまざまな取組を行っています。

生産現場では、食品中の放射性セシウムを減らすため、農地の除染、肥料や飼料の管理などを行っています。

基準値を満たす食品のみが出荷されるよう、検査しています。

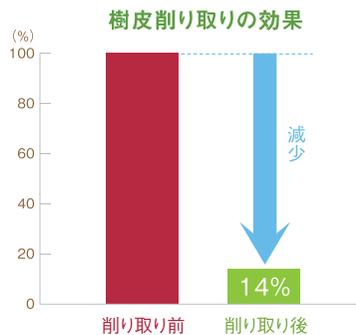
生産現場では、放射性セシウム濃度が基準値を超えない食品のみを出荷するよう、さまざまな取組を行っています。

米 水田の除染を行うほか、放射性セシウムの基準値を超える可能性の高い地域の作付けを制限しています。また、養分となるカリウムが不足する水田では、米の中の放射性セシウム濃度が高くなる場合があるので、カリウム肥料を適切に与えています。

果実 樹木に付着した放射性物質が果実に含まれないように、一本一本を高圧水で洗ったり、木の皮を削ったりしています。



樹皮削り取りの様子



福島県農業総合センター果樹研究所資料を基に農林水産省で作成
 ※ナシの主枝の上面で行った実験結果
 ※削り取り前の主枝上面の放射線計数率を100%としている

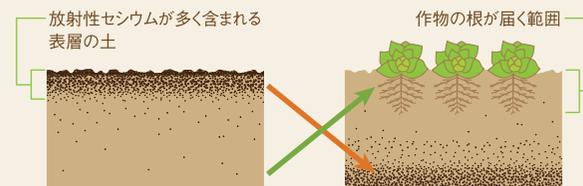
肉・牛乳 など 飼料の放射性セシウムの基準を設け、基準を超える放射性セシウムを含む牧草や稲わらなどの飼料を与えないようにしています。また、牧草地の除染なども行っています。



きのこ きのこの栽培においては、菌床や原木に放射性セシウムの基準を設けるとともに、安全な原木への切り替えなどを進めています。

農地・牧草地の除染について

農地や牧草地の放射性セシウム濃度を減らすため、農地の表土を削り取るほか、表層の土と汚染されていない下層の土を反転させるなどしています。



自治体が、食品の放射性セシウムの検査を行っています。基準値を超える可能性の高い地域・品目については、検査を強化しています。

2012年4月から、一般食品の基準値が500ベクレル/kgから100ベクレル/kgになりました。

原発事故発生直後に比べ、現在、放射性セシウムの基準値を超える食品の数は大幅に減っています。検査した野菜、果物、肉、卵などの放射性セシウム濃度は、99%以上が基準値以下でした*。

基準値を超える放射性セシウムを含んでいたのは、限られた地域の原木しいたけ、淡水魚、海の底にすむ魚、山菜類など、一部の品目でした*。(※2012年4月～10月)

基準値を超える食品が見つかった地域では、その品目の出荷を止めています。

放射性セシウムの基準値 (2012年4月から)

食品群	基準値 (1kgあたり)
飲料水	10ベクレル
乳児用食品	50ベクレル
牛乳	
一般食品	100ベクレル

ベクレル:放射性物質が放射線を出す能力の強さを表す単位